

# 第210回臨時国会 政策成果の報告

## 課題解決に向けて法案・政策を前進



立憲民主党は第210回臨時国会で、野党第1党として野党各党に呼びかけ、重要な政策テーマについて協力を求めました。野党が結束することで、政府・与党に見解をあらためさせるなど、旧統一教会被害者救済法や通園バス置き去り問題をはじめ、さまざまな課題で国民の皆さんが求める方向へと法案・政策を前に進めました。取り組み詳細はQRコードからご覧ください。

<b>成果1</b>  旧統一教会被害者救済のための政府新法をさらに進化させていく (立憲、維新、社民) <b>前進</b>	<b>成果5</b>  20日以内の国会召集を義務づける国会法改正案の提出 (立憲、維新、共産、有志、れいわ、社民) <b>前進</b>
<b>成果2</b>  子どもの命を守るための「通園バス置き去り防止法案」提出 政府は実質負担ゼロに方針変更 (立憲、維新、共産、社民) <b>前進</b>	<b>成果6</b>  (旧)文書通信交通滞在費使途公開法案提出 (立憲、維新、社民) <b>前進</b>
<b>成果3</b>  「10増10減」を盛り込んだ公職選挙法改正案成立 <b>成立</b>	<b>成果7</b>  子育て・若者緊急支援法案を提出 (立憲、維新) <b>前進</b>
<b>成果4</b>  感染症法等改正案の対案・関連2法案提出 (立憲、維新、社民) <b>前進</b>	<b>成果8</b>  北朝鮮のミサイルへの対応衆院連合審査会の開催 <b>実現</b>

CDP  
The Constitutional Democratic Party of Japan  
2023.1.1 号外  
**立憲民主**  
RIKKEN MINSHU

### 「2023新年号」編

立憲民主党 立憲民主編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1  
三宅坂ビル7F

Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088